●むくげ･食道楽３７●
鉄板焼･家庭料理「蜃（しん）」

飛田雄一

２ヶ月に一度、『むくげ通信』のために（？）開いているグルメの会。だいたい通信発行の２．３週前に開く。むくげグルメ会員もいて賑やかである。今回は、行事が重なり少数精鋭の６名、堀内、山根、佐々木、深田、岡内、飛田の参加だった。

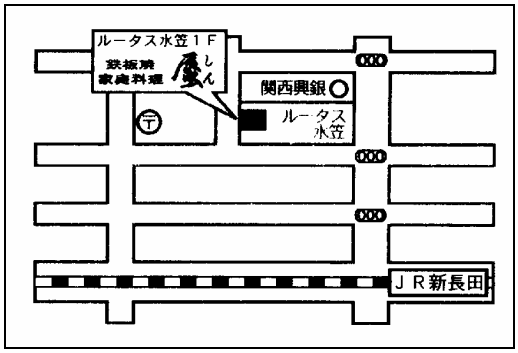
場所はＪＲ新長田駅北の「蜃（しん）」蜃気楼の蜃だ。神戸で４２４阪神教育闘争モニュメントを建てる運動を一緒に始めた池田さん、朴昌利さんの紹介なのでもっと汚い店を想像していたが（失礼しました）、新しく綺麗な店だった。5 月初めに４２４の会を長田でした時に紹介してくれた店だ。

神戸が誇るケンガリの名手・朴元のオモニの店だ。朴元は、SANTA“散打”のメンバーとして活躍中で、大阪の KJ Musical School（地下鉄玉造駅より徒歩 2 分 / JR 玉造駅より徒歩 3 分 / JR 森之宮駅より徒歩 4 分）でチャンゴ教室（毎週月曜日・月４回 19:30～21:30 講師、高庚範、朴元、蔵重大輔）の先生もしている。

「蜃」はもともと新長田南の商店街で店を開いていたが、阪神大震災後の再開発で今の場所に移ってきたという。カウンターに１０人程度、あと奥に５．６人用の部屋がある。当初、グルメメンバー１０名でカウンター貸切の予定だったが、そうはならず小ぶりの会となったのである。料理はお任せ料理とした。

「鉄板焼・家庭料理」の店とあるが、韓国家庭料理の店である。私たちには上品である小鉢の料理がいろいろと並んだ。チジミ、蒸豚、フェ、チャプチェ、チゲ、もちろんキムチ、ナムルなどなどであるが、実はみなよく食べ、ビールをどんどん飲み、わいわいと喋っていたのでよく覚えていない。代金は、4500 円。少々高かったが、お任せ料理で人数が減ったこととビールの飲みすぎが原因である。仕方がないことだ。

写真中央がオモニ。その他はいつもの面々である。ごちそうさまでした。



〒653-0842 神戸市長田区水笠通 4-1-1 ルータス水笠１Ｆ西 TEL078-643-2248